

# A 地勢・位置

## ●地勢・位置

- ・国土のほぼ中央に位置し、関市中之保地内には日本の人口重心がある。(令和2年10月1日現在)
- ・全国では数少ない内陸県の一つ。北部及び東部の大部分は山地で、南部に濃尾平野の一部である美濃平野がある。
- ・東部県境には標高3,000mを越す山々を連ねた「日本アルプス」と呼ばれる飛騨山脈、西部県境には両白山地や伊吹山地等がある。
- ・これら山地の間に飛騨高地・美濃高原があり、南部へと高度と起伏を減じながら、海拔0mの水郷地帯に及ぶ。
- ・このため「飛山濃水」の地と呼ばれている。



注) 1 岐阜県の地形を図式化したものであり、河川や山岳の表示は概ねの位置関係である  
2 人口重心とは、1人1人が同じ重さを持つと仮定したとき、その地域内の人口が、全体として平衡を保つことのできる点をいう

資料：国土地理院、総務省統計局

## A 1 主要山岳 (標高2,000m以上)

(令和7年4月1日現在)

図	名称	標高(m)	図	名称	標高(m)
A	奥穂高岳	3,190	I	三保蓮華岳	2,841
B	槍ヶ岳	3,180	J	黒部五郎岳	2,840
C	涸沢岳	3,110	K	白山	2,702
D	北穂高岳	3,106	L	北ノ俣岳	2,662
E	御嶽山	3,067	M	焼岳	2,455
F	乗鞍岳	3,026	N	別山	2,399
G	笠ヶ岳	2,897	O	恵那山	2,191
H	双六岳	2,860	P	三方崩山	2,058

注) 山頂が隣県にある山岳を含む

資料：国土地理院

## A 2 主要河川

(令和7年4月1日現在)

河川	県内延長(km)
木曽川水系	2,351.1
長良川	144.6
飛騨川	136.8
木曽川	122.3
揖斐川	91.9
庄内川水系	177.8
矢作川水系	108.5
神通川水系	478.7
庄川水系	198.7
九頭竜川水系	9.0

資料：県河川課